

第26回 全国街路事業コンクール

# 全国街路事業促進協議会会長賞

## 札幌市 建設局 土木部 JR白石駅周辺地区整備事業

都 市 名	北海道札幌市	事業主体	札幌市
<b>事業概要</b> <p>JR白石駅は、札幌駅から2駅と都心部へのアクセスに優れた位置にあるが、南口駅前広場は狭間でバス・タクシーの乗継ぎの利便性が不十分であった。一方の駅北口では駅前広場及びアクセス道路が未整備であったほか、駅の利用者が通行に危険な狭い人道橋を渡る必要があったなど、交通結節点の機能向上が求められていた。</p> <p>本事業により、駅の南口、北口にそれぞれ新たな駅前広場を設けたほか、駅利用者の連絡通路、白石駅北通の整備を行うことで総合的な交通結節点の機能向上と南北市街地の一体化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○事業延長：白石駅北通=320m、連絡歩道=60m、北口広場=5,100㎡、南口広場=4,600㎡</li><li>○幅 員：白石駅北通=21m、連絡歩道=13m</li><li>○事業費：約50億円</li><li>○事業期間：平成16年度～平成24年度</li></ul>			
<b>表彰理由</b> <p>本事業は、都市部へのアクセスに優れた駅において、総合的な交通結節点としての機能を高めるとともに、バリアフリーへの対応など利用者の利便性も向上させたほか、地域特性を活かしたデザインにより、新たな都市空間を創出したことが高く評価された。</p> <p>人が集まる駅を拠点に総合的な交通結節点の整備を行ったことで、地域が活性化され、更なる発展に期待が寄せられた。</p>			

